

全苗連だより

Vol. 116 (10月号)

令和5年10月12日

発行：全国山林種苗協同組合連合会

Tel.03-3262-3071 Fax.03-3262-3074

(速報)

北海道の谷口淳一氏が第62回農林水産祭において

天皇杯を受賞されました

令和5年度(第62回)農林水産祭(全苗連主催の令和4年度苗畑品評会で参加)において、北海道山林種苗協同組合の谷口淳一氏が天皇杯に決定されたことが、農林水産省及び(公財)日本農林漁業振興会より発表されました。

農林水産祭中央審査委員会(会長 伊藤 房雄氏)において、令和5年度(第62回)農林水産祭の天皇杯受賞者、内閣総理大臣賞受賞者、日本農林漁業振興会会長賞受賞者が決定されました。各賞については、過去1年間(令和4年7月から令和5年6月まで)の農林水産祭参加表彰行事(266件)において、農林水産大臣賞を受賞した456点の中から決定されたものです。各賞は、農産・蚕糸部門、園芸部門、畜産部門、林産部門、水産部門、多角化経営部門、むらづくり部門の7部門に授与されます。また、女性の活躍が著しい2点に対して、内閣総理大臣賞と日本農林漁業振興会会長賞が授与されます。

表彰式は勤労感謝の日の令和5年11月23日(木)に明治神宮会館で開催する農林水産祭式典において執り行われます。

【令和5年度天皇杯受賞者受賞理由概要】

- 氏名又は名称 谷口 淳一
- 所在地 北海道北斗市
- 出品財 技術・ほ場(苗ほ)
- 受賞理由

・地域の概要

北斗市は、北海道の南西部に位置し、南は函館湾に面しており、対馬暖流の影響を受け、最低気温は1月の-4℃、最深積雪は50cm程度と道内では比較的降雪量が少ない温暖な地域である。

・受賞者の取組の経過と経営の現況

谷口氏は父が設立した有限会社谷口精光園の代表取締役役に平成25年に就任すると、平成26年度から、気象害を受けにくく、また育苗作業を通年化できるコンテナ苗生産に着手した。トドマツコンテナ苗1,200本から毎年生産規模を拡大し、令和4年度ではトドマツコンテナ苗30万本、カラマツやクリーンラーチのコンテナ苗を合わせると約52万本を作付け、コンテナ苗生産量としては道内3位で、トドマツコンテナ苗は全道の約

4割を占めている。積極的な設備投資による事業形態の刷新や労働環境の改善等により効率的な生産を行い、北海道の代表的なコンテナ苗生産者として優良なコンテナ苗を安定的に供給している。

・受賞者の特色

(1) 創意工夫による現場のニーズを踏まえた優良なトドマツコンテナ苗の生産

試験研究に熱心な谷口氏のコンテナ苗生産技術は全国的にみても非常に高い。特にトドマツコンテナ苗は、出荷までに概ね4年の長い育苗期間を要するほか、苗長に差が生じやすい、根鉢が中央から崩れやすいなどの特有の課題がある中、植栽時の労働負荷や下刈り作業の軽減が期待できる大きい規格のコンテナ苗として苗長を揃えた出荷を可能にし、また根鉢を生分解性不織布で包むことで梱包や輸送、植栽の際に崩れないようにするなど、現場のニーズを踏まえ技術改良を重ねた結果、谷口氏のトドマツコンテナ苗は、植栽する事業者から高い評価を受けている。

(2) 合理的な土地利用と作業効率化の創意工夫が生み出す高い苗木生産能力

ほ場や施設内の舗装化や移動式レール台車、プラスチックパレットの育苗台の導入、ハウスについてはスマートフォンやPCで内部の温湿度等の情報を取得し、遠隔操作による灌水、液肥、殺虫殺菌を可能とする設備の導入等、合理的な土地利用や苗木生産効率を高めるための創意工夫に徹底して取り組むことで、高い苗木生産能力を生み出すとともに、作業者の労働負荷の低減を実現している。冬期の作業が可能となったことで18人を通年雇用している。また、雇用者44人のうち38人が女性であり、常に暖かくきれいなトイレの設置をはじめ、女性が働きやすい職場づくりに取り組んでいる。

・普及性と今後の発展方向

同業者との交流も積極的に行い、自らが得た知識を惜しみなく共有するなど、業界全体の発展を目指している。積極的に設備投資を行い、施設を進化させる意欲に溢れており、既に生産に取り組んでいるクリーンラーチ及びトドマツのコンテナ苗生産施設を更に拡充し、大幅な生産増加を目指している。

全苗連・苗組の行事予定

- 10月11日 国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所公開講演会(一橋大学一橋講堂)
- 10月27日 全苗連関東地区協議会(埼玉県山林種苗協同組合)(埼玉県寄居林業事務所)
- 10月31日～1日 中国地区林業用種苗需給連絡協議会(山口県)
- 11月8～9日 東海・北陸地区林業用種苗及び緑化木需給連絡協議会(岐阜県)
- 11月11～12日 全国育樹祭(茨城県)
- 11月16～17日 九州地区林業用種苗需給連絡協議会(鹿児島県)
- 11月21～22日 近畿地区林業用種苗需給連絡協議会(奈良県)
- 11月23日 農林水産祭(日本農林漁業振興会)(明治神宮会館)
- 11月28～29日 四国地区林業用種苗需給連絡協議会(香川県)
- 12月11日 林業種苗生産者講習会テキストの更新委託事業第2回検討委員会(日林協会館)
- 令和6年
- 1月18～19日 北海道・東北地区林業用種苗需給連絡協議会(宮城県)
- 1月(調整中) 関東地区林業用種苗需給連絡協議会(千葉県)